

出資型新事業創出支援プログラム（SUCCESS）における メディカルフォトニクス株式会社への出資について

JST（理事長 濱口 道成）は、出資型新事業創出支援プログラム（SUCCESS）において、メディカルフォトニクス株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役 飯永 一也、以下「MP社」という）からの第三者割当増資^注の引き受けをANRI有限責任事業組合（本社：東京都渋谷区、代表組合員 佐保 安理）が運営するANRI 3号投資事業有限責任組合（以下「ANRI」という）と共同で実施しました。

MP社は、JSTの平成26年度採択A-STEP FS探索タイプ「光散乱計測による血中脂質経時変化の無侵襲連続計測の実現」（研究責任者：清水 孝一（北海道大学 大学院情報科学研究科 教授（当時）））における研究開発成果をもとに、平成27年2月に代表取締役 飯永 一也らが設立したベンチャー企業です。

MP社は、光散乱計測を用いて血液採取等が不要な非侵襲式の血中脂質計測技術を確立しました。本技術は、前腕等に押し当てて計測をすることで、その場で血中脂質を計測することが可能で、血液検査と比較して、患者負担の軽減、即時性の点で優性があります。従来の血液検査では負荷が高く困難であった、短時間の繰り返し検査が可能であるため、血中脂質の経時計測が容易になります。血中脂質の経時計測により、心疾患リスクの大きな要因であるとされる食後高脂血症の発見、ひいては心疾患リスクの低減が期待できます。

また、MP社の計測装置は小型でシンプルな機構であるため、誰にでも簡単に操作・計測が可能です。将来的には、血中脂質をメタボリックシンドロームの指標として確立し、家庭で血圧のように誰もが気軽に血中脂質を計測・管理することで、世界の人々の健康増進に貢献することを目指します。

SUCCESSでは今後も、JSTの研究開発成果を実用化しようとするイノベティブなベンチャー企業に対して、成長資金の供給や関係機関のネットワークを活用したサポートを提供することにより、実用化を通じた先端技術の社会への還元を進めていきます。
(ホームページURL：<http://www.jst.go.jp/entre/>)

<SUCCESS 事業概要>

平成26年4月より、JSTでは「出資型新事業創出支援プログラム」（略称：SUCCESS Support Program of Capital Contribution to Early-Stage Companies）を開始しました。本事業は、JSTの研究開発成果の実用化を目指すベンチャー企業に対しJSTが出資並びに人的および技術的援助を行うことでその創出および成長を促進し、当該ベンチャー企業が行う事業活動を通じてJSTの研究開発成果の実用化・社会還元を促進することを目的とした事業です。出資を通じてJSTがベンチャー企業の株主になることで、民間の資金を誘引する「呼び水効果」を狙っています。

<企業概要>

企業名	メディカルフォトンクス株式会社
設立日	平成27年2月18日
本社所在地	北海道札幌市
代表取締役	飯永 一也
事業内容	非侵襲式脂質測定の開発、サービス提供
URL	https://www.med-photonics.com/

<事業展開>

非侵襲式血中脂質計測を研究用に平成29年度内に上市予定。引き続き、臨床試験を進め、医療機器承認を取得し、特定健康診断、特定保健指導市場を開拓する。将来的には保険収載、診断機器として病院での利用拡大を進めながら、並行して血圧計のように家庭で利用できるデバイスの開発を進め、血中脂質計測が一般に普及する世界を目指します。

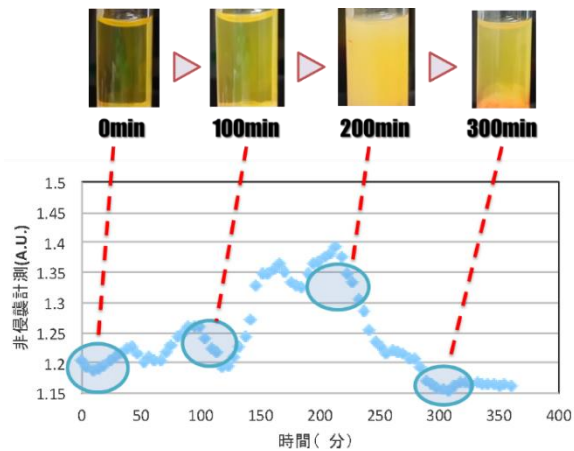


写真 非侵襲式血中脂質計測装置 (左) と計測例 (右)

<用語解説>

注) 第三者割当増資

特定の第三者に新株引受権（新株の割当を受ける権利）を与えて行う増資のこと。会社の資金調達の方法の1つで、会社の自己資本を充実させ、財務内容を強化することができる。

<お問い合わせ先>

<メディカルフォトンクス株式会社に関すること>

メディカルフォトンクス株式会社

担当：飯永 一也

〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目2 北大ビジネス・スプリング 310

Tel : 011-700-0202

E-mail : iinaga@med-photo.co.jp

<SUCCESS事業に関すること>

科学技術振興機構 起業支援室

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

Tel : 03-6380-9014 Fax : 03-5214-0017

E-mail : entre@jst.go.jp